

県政だより  
アワーとくしま

# OUR 徳島

令和2年4月号  
No.399

## 令和2年度当初予算が決まりました。 人口減少・災害列島、 「2つの国難」打破を加速します。



2020年度の運行開始に向け、完成した3台のDMV



EUへ「とくしま三大香酸かんきつ」を発信



※画像はイメージです。

「木のおもちゃ美術館」の基本設計・実施設計等を実施



道路の法面对策工事などによる県土強靱化の加速



「保育フェア」での保育人材の確保



「G20消費者政策国際会合」をレガシーとした、国際消費者フォーラムの開催



5Gを活用した遠隔診療・遠隔診断の推進



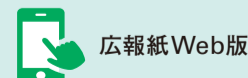
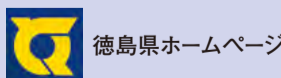
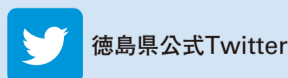
徳島県知事 飯泉嘉門

これまで本県では、「地方創生の旗手・徳島」として、全国を牽引するべく、「サテライトオフィスプロジェクト」の展開や「消費者庁等の徳島移転」の推進など「新たな人の流れづくり」をはじめとする「とくしま回帰」の具現化に、全力で取り組んで参りました。一方、この間、地震や豪雨、台風など、毎年、全国各地で「大規模な自然災害」が発生し、その被害の程度も「激甚化」の一途をたどっています。

まさに、我が国は「災害列島」の様相を呈し、「人口減少」と「災害列島」という「2つの国難」に直面しています。

こうした状況のもと、真の「地方創生」を実現するためには、何よりも県民の皆さんの命と暮らしを守る「災害列島」対策こそが「地方創生」の「大きな柱」であるとの気概を持ち、さらには、令和2年度は「新たな総合戦略」のスタートの年として、これまでの取組みを一段と加速する必要があります。

このため、令和2年度当初予算は、「新次元の地方創生」の幕開けの年として、人口減少・災害列島対策を強力に推進し、「2つの国難」打破に向け、「令和元年度2月補正予算」と一体的に捉えた、「国難打破！14か月・県土強靱化加速予算」として編成しました。



●徳島県メールマガジンとくめる <https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/koho/tokumeru> ●もっと!OUR徳島+ <https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/koho/2013042200169>  
●点字版広報紙や声の広報をご希望の方は、視聴覚障がい者支援センターへ TEL088-631-1400 FAX088-631-1500 ●県内ケーブルテレビで県広報番組を放送しています。